

ITコンソーシアム京都 会員サービスアンケート実施結果(概要)

ITコンソーシアム京都では、会員サービスの充実を図るため、アンケートを実施しました。その結果及び会員の皆様からいただいた主なご意見は、以下のとおりです。今後、これを参考にしながら、より会員の皆様のニーズに沿った活動を展開していきたいと思っておりますので、引き続きご支援よろしくお願いたします。

部会の活動内容について

Q1 観光情報基盤検討部会について(該当する項目に○をしてください)

- ① 満足 ② 普通 ③ 不満 ④ 分からない(活動内容を知らない)

項目名	割合
満足	22.9%
普通	37.1%
不満	0.0%
分からない(活動内容を知らない)	40.0%
計	100.0%

Q2 Q1で①～③を選択された方は、その理由を下記にご記入ください。また、今後の活動について期待されることがあれば併せてご記入ください。

(主な意見)

- ・3大祭りなどの集客と交通円滑化などにITの一層の活用を試みてはどうか。
- ・各分野の観光情報講演を聞いて大変有意義でありました。 今後はこれら各分野ごとの取組みを系統化するためにITを活用して統一したものにして観光情報(観る・時期・食べる・アクセス・宿泊等)がタイミング良く一本化された商品の製作に結びつけていけばビジネスチャンスが生まれるものと考えます。
- ・内容が良い(他では勉強できない内容、あるいは情報を切り口にした観光へのアプローチという点が新鮮)。講師がなかなか話をきけない方が多い。
- ・今後京都でどのように具体化していくか検討が必要。
- ・観光をベースとした新たなビジネスチャンスを探るための参考となる。
- ・もう少しICTに近いセミナーにしてほしい
- ・今後、視点をグローバルに向け、「パリVS京都」の比較、アジアの中の日本と言った活動を期待したい。
- ・観光先進都市である京都において、とておも意義のある活動であり、3.11以降の観光の復興においても、大きな役割を果たして行かれるものと考えております。
- ・一年目、観光について知るだったと思います。二年目、主軸をどうされるのか、興味があります。

Q3 医療情報化部会について(該当する項目に○をしてください)

- ① 満足 ② 普通 ③ 不満 ④ 分からない(活動内容を知らない)

項目名	割合
満足	22.9%
普通	28.6%
不満	2.9%
分からない(活動内容を知らない)	45.7%
計	100.0%

Q4 Q3で①～③を選択された方は、その理由を下記にご記入ください。また、今後の活動について期待されることがあれば併せてご記入ください。

(主な意見)

- ・ポケットカルテは今後の医療分野で普及していくものと考えています。
- ・現状は総務省委託事業の報告会にすぎない コンソとしてどう取組むか検討が必要。
- ・医療の情報化について、先進的な取り組みを、全国に先駆けて、地方から発信している。
- ・ポケットカルテなど、このような便利な機能があることを初めて知った。ぜひ市民にも広報して欲しい。
- ・ポケットカルテ、共通診察券の市民への浸透、広報が急務

- ・先進的な医療情報のネットワーク化、ユビキタス化に取り組んでおられると思います。早期実現に期待しております。
- ・事業内容が明確かつ生活者の実益に直結しており地場産業の活性化や雇用促進にもつながっているため

Q5 クロスメディア部会について(該当する項目に○をしてください)

- ① 満足 ② 普通 ③ 不満 ④ 分からない(活動内容を知らない)

項目名	割合
満足	2.9%
普通	28.6%
不満	2.9%
分からない(活動内容を知らない)	65.7%
計	100.0%

Q6 Q5で①～③を選択された方は、その理由を下記にご記入ください。また、今後の活動について期待されることがあれば併せてご記入ください。

(主な意見)

- ・ファッション分野の活性化に貢献している。
- ・活動が低調 部会のあり方の検討が必要。
- ・画一的にならず、個性豊かな、非常にユニークなテーマでの活動をされており、話題性が豊富。
- ・メディアと大学、行政、産業界のリエゾンの推進が課題
- ・ストリートファッションとIT の位置関係が近いのか、遠いのか今一つ解らない。

Q7 クラウドコンピューティング部会(平成 23 年5月設置)について、今後の活動について期待されることがあればご記入ください。

(主な意見)

- ・クラウドのセキュリティ面でも安心が定着すれば幅広く普及が進むものと思われる。新しいサービス企業の出現を後押しできる活動も期待される。
- ・セキュリティに関する事項の充実を希望します
- ・クラウドに適するシステム、そうでないシステムなどの具体的事例を紹介してほしい。
- ・成功事例についての話が聞きたい。
- ・クラウド化の2つのメリットとして「情報に横串を通す」ということがあると考えおります。この点に注意を払って進めていただきたい。
- ・到達可能な目標設定とその着実な達成を期待します。
- ・オープンな活動を期待する。

普及啓発活動等について

Q8 IT コンソーシアムニュースレターについて(該当する項目に○をしてください)

- ① 満足 ② 普通 ③ 不満 ④ 分からない(活動内容を知らない)

項目名	割合
満足	25.7%
普通	57.1%
不満	0.0%
分からない(活動内容を知らない)	17.1%
計	100.0%

Q9 Q8で①～③を選択された方は、その理由を下記にご記入ください。また、今後の活動について期待されることがあれば併せてご記入ください。

(主な意見)

- ・メールベースが中心であるが、URL とリンクして写真や図でわかりやすく紹介されると情報発信が活性化されると思われる。
- ・メール送信で情報提供されているため、会員企業への配信に効果的であり多くの関係者に情報の共有化が図られている。
- ・参考程度に見ている。
- ・新しい情報やセミナーの案内などが送られてくるため

- ・適度な頻度で配信されている。
- ・自社において必要なセミナー等の情報が時々ある
- ・Web でも広報・公開してはどうか
- ・十分に案内等についてはいただいております。
- ・積極果敢に活動を PR しておられ、弊社の関連部門にも転送のうえ出席を呼びかけております。
- ・メールタイトルに発行日を記載してもらえると個人的には仕分けしやすくなると思います。
- ・イベント情報や会員企業の活動情報が有用です。
- ・読者拡大をどうするのか？の御検討を宜しく御願います。

Q10 IT 先進地の視察見学会について(該当する項目に○をしてください)

- ① 満足 ② 普通 ③ 不満 ④ 分からない(活動内容を知らない)

項目名	割合
満足	0.0%
普通	20.0%
不満	2.9%
分からない(活動内容を知らない)	77.1%
計	100.0%

Q11 Q10で①～③を選択された方は、その理由を下記にご記入ください。また、今後の活動について期待されることがあれば併せてご記入ください。

(主な意見)

- ・最新の IT 活用状況を知ることができるため
- ・参加が難しい
- ・参加してみたいです。
- ・もう少し回数が多くても・・・

Q12 視察見学会で、訪問したい施設のジャンルを選んでください (複数選択可)

- ① 観光関連 ② 医療関連 ③ ICT 関連(クラウド・ネットワーク・セキュリティ等)
④ 環境・エコ関連 ⑤ その他()

項目名	割合
観光関連	23.3%
医療関連	11.6%
ICT関連(クラウド・ネットワーク・セキュリティ等)	46.5%
環境・エコ関連	18.6%
その他	0.0%
計	100.0%

Q13 会員向けの研修やセミナーについて(該当する項目に○をしてください)

- ① 満足 ② 普通 ③ 不満 ④ 分からない(活動内容を知らない)

項目名	割合
満足	8.6%
普通	54.3%
不満	0.0%
分からない(活動内容を知らない)	37.1%
計	100.0%

Q14 Q13で①～③を選択された方は、その理由を下記にご記入ください。また、今後の活動について期待されることがあれば併せてご記入ください。

- ・各法人単位では実施しにくい研修ができる
- ・企業にとっては妥当な内容と思われる

- ・最新のIT情報に触れる機会が持てる。
- ・適度な頻度で開催されている。
- ・事業に結びついていない(当社の責任だが)
- ・一般向けセミナーをお願いします。

Q15 会員向け研修で実施してほしいテーマを選んでください(複数回答可)

- ① ネットワーク ② セキュリティ ③ 携帯電話／モバイル／スマートフォン
 ④ SNS(Twitter/Mixi/Facebook等) ⑤ クラウドコンピューティング ⑥ エネルギー&エコ
 ⑦ IFRS ⑧ BCP ⑨ その他()

項目名	割合
ネットワーク	8.8%
セキュリティ	22.1%
携帯／モバイル／スマートフォン	22.1%
SNS	7.4%
クラウドコンピューティング	17.6%
エネルギー&エコ	11.8%
IFRS	2.9%
BCP	4.4%
その他	2.9%
計	100.0%

今後、充実すべき会員サービスについて

Q16 これまで当コンソーシアムが実施してきた活動で、より一層の充実を期待するサービスを選んでください(複数選択可)

- ① 観光情報基盤検討部会 ② 医療情報化部会 ③ クロスメディア部会 ④ クラウドコンピューティング部会
 ⑤ ITコンソーシアムニュースレター ⑥ IT先進地の視察見学会 ⑦ 会員向け研修 ⑧ 会員間の交流促進
 ⑨ その他()

項目名	割合
観光情報基盤検討部会	21.7%
医療情報化部会	10.1%
クロスメディア部会	2.9%
クラウドコンピューティング部会	24.6%
ITコンソーシアムニュースレター	11.6%
IT先進地視察見学会	8.7%
会員向け研修	7.2%
会員間の交流促進	13.0%
その他	0.0%
計	100.0%

Q17 その他、ITコンソーシアム京都に御要望されることを自由にご記入下さい。

(主な意見)

- ・当科学機器協会に直接関係するIT関連分野は現時点少ないが、今後に期待することが多い。(医療機器等の開発)
- ・今後は“観光”や“文化”、“まちづくり”といった京都の課題について情報を切り口とした研究が求められるのではないだろうか。
- ・inbound観光は京都のみならず、日本にとって、将来世代にとって重要なテーマだと思います。ITコンソ京都から、日本をリードする事業、サービスが生まれることを期待しています。
- ・ITを謳っているわりにWebサイトのコンテンツがやや物足りない